2025 年度　前期

留学生教育・支援センター

日本語プログラム「上級Ⅱ」シラバス一覧

科目名	曜日・校時	担当者	ページ
上級Ⅱ　総合Ｃ	火Ｉ・２	古本	…　Ｉ
上級Ⅱ　総合Ｄ	金Ｉ・２	川崎	…　２

2025 年度 前期	曜日・校時	火曜日・1 校時、2 校時	コマ数	2 コマ
授業科目	上級Ⅱ総合 C			
担当教員名	古本 裕美		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	(1) 社会問題や専門的な話題について，詳細，流暢，かつ分かりやすく説明ができる。(2) 別の視点も示しながら，裏付けのある意見を論理的に述べることができる。(3) 相手に配慮しながら助言や交渉ができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

教科書で習った語彙・表現，話題展開の方法を用いて，主に話す練習をします。授業で扱った話題の中から，日本人学生に尋ねてみたいものを選んでインタビュー調査を行い，その結果を分析してから発表をします。また，理解しやすい日本語を発音するためと即座に日本語で応答する力をつけるためにシャドーイングの練習もします。

		1 校時	2 校時
第 1 週	4/8	オリエンテーション，アイスブレイク	左同，口頭試験(1)
第 2 週	4/15	第 1 課「好きな映画・ドラマ・本」 詳細に説明する	左同
第 3 週	4/22	第 2 課「年中行事」 インフォーマルな話し方で紹介する	左同
第 4 週	5/13	第 3 課「困った状況」 相手に配慮しながら説明と助言をする	左同
第 5 週	5/20	第 4 課「不満」 相手に同調したり別の視点を提示したりする	左同，シャドーイング(1)テスト
第 6 週	5/27	第 6 課「図表」 社会の動きを具体的な数値を用いて説明する	左同
第 7 週	6/3	インタビュー調査(1) 計画	インタビュー実施，結果分析
第 8 週	6/10	結果発表	総括
第 9 週	6/17	第 7 課「ステレオタイプ」 別の視点を提示しながら意見を述べる	左同，シャドーイング(2)テスト
第 10 週	6/24	第 8 課「就職活動」 聞き手に分かりやすい段落構成で説明する	左同
第 11 週	7/1	第 9 課「労働意義」 相手の意見を受容してから反論や反駁をする	左同
第 12 週	7/8	第 10 課「環境問題」 別の可能性を提示・反論して意見を述べる	左同
第 13 週	7/15	インタビュー調査(2) 計画	インタビュー実施，結果分析
第 14 週	7/22	結果発表	総括，シャドーイング(3)テスト
第 15 週	7/29	第 11 課「犯罪」 抽象度の高い表現を使って現代社会の問題を説明したり，それに対する自分の意見を述べたりする	左同
第 16 週	TBA	口頭試験(2)	

教科書・教材等	『日本語超級話者へのかけはし―きちんと伝える技術と表現―』 （荻原稚佳子，スリーエーネットワーク，ISBN=978-4883194490，2420 円） 4/14（月）までに長崎大学生協の書店で上記教科書を購入してください。
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題（語彙予習と独話）：30%　(2) インタビュー調査・発表：20% (3) シャドーイング（練習とテスト）：15%　(4) 口頭試験：10%　(5) 授業への参加度：30% 注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は，成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では，全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため，修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては，担当教員（上記連絡先参照）または留学生教育・支援センターにご相談下さい。 留学生教育・支援センター （TEL）095-819-2243　（E-MAIL）ryugakusei_nihongo@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行，家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc.，専門関係：乗船実習，研究発表 etc.）により，テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが，日時の変更が認められた場合，点数は獲得点数の 90%となる。

2025 年度 前期	曜日・校時	金曜日 1・2校時	コマ数	2 コマ
授業科目	上級Ⅱ総合 D			
担当教員名	川﨑 加奈子（かわさき かなこ）		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	(1)社会、専門、学問の分野の、ある程度長い複雑なテキストを詳細な点まで理解できる。（読むこと：C1） (2)自分の考えや意見を正確に表現でき、自分の発言を上手に他の話し手の発言に合わせることができる。（やり取り：C1） (3)時事問題について、いろいろな可能性の長所、短所を示して自己の見方を説明できる（発表：B2）			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

教材各課のテーマで、(1)テーマと自分との関わりを語る (2)文章をレジメ（または発表スライド）にまとめる／文章を理解する (3)文章を精読する (4)テーマについて考え意見交換する という一連の作業を通して到達目標を目指します。教材の【内容理解】は宿題とし、教室では発表・質疑・討論を含む積極的な発言を重視します。

	月/日	1 限目	2 限目
第 1 週	4/11	オリエンテーション・グループ討議	ショートスピーチとピア評価
第 2 週	4/18	第 1 課 読む①概要、内容理解 （課は変更可能性あり。以下同じ）	考え、意見交換する
第 3 週	4/25	第 1 課 読む②概要、内容理解	考え、意見交換する
第 4 週	5/9	第 2 課 読む①概要、内容理解	考え、意見交換する
第 5 週	5/16	第 2 課 読む②概要、内容理解	考え、意見交換する解
第 6 週	5/23	第 3 課 読む①概要、内容理解	考え、意見交換する
第 7 週	5/30	第 3 課 読む②概要、内容理解	考え、意見交換する
第 8 週	6/6	第 1～3課の振り返り	中間試験
第 9 週	6/13	第 4 課 読む①概要、内容理解	考え、意見交換する
第 10 週	6/20	第 4 課 読む②概要、内容理解	考え、意見交換する
第 11 週	6/27	第 5 課 読む①概要、内容理解	考え、意見交換する
第 12 週	7/4	第 5 課 読む②概要、内容理解	考え、意見交換する
第 13 週	7/11	第 6 課 読む①概要、内容理解	考え、意見交換する
第 14 週	7/18	第 6 課 読む②概要、内容理解	考え、意見交換する
第 15 週	7/25	第 7 課 読む①概要、内容理解	考え、意見交換する
第 16 週	8/1	期末試験	（なし）

教科書・教材等	『考える人の上級日本語読解』奥山貴之他 凡人社 税込 2,420 円 https://www.bonjinsha.com/goods/detail?id=13353&pt=1
成績評価の方法・基準等	(1)中間試験：30% (2)期末試験：30% (3)発表（教師・ピア）：10・10 (3)グループ討議参加度（教師・ピア）：10・10 注意：授業は全回（30回）出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は，成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では，全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため，修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては，担当教員（上記連絡先参照）または留学生教育・支援センターにご相談下さい。 留学生教育・支援センター（TEL）095-819-2243 （E-MAIL）ryugakusei_nihongo@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（準備学習等）	1限と2限の出席は個別の授業として数えます。また、私的な理由（ex. 旅行，家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めません。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc.，専門関係：乗船実習，研究発表 etc.）により，テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じますが，点数は獲得点数の 90%となります。